

わが社のIT相談窓口活用法

IT相談窓口は2017年にスタートしました。ITコーディネータが、中小企業のみならずから寄せられる課題等に対し、マンツーマンでアドバイスをしています。今回、実際にIT相談窓口を利用された2社の利用のいきさつや相談内容、その効果についてご紹介いたします。

支援事例 在庫管理システム更新による倉庫管理業務の効率化

鋼盛株式会社

所在地 たつの市御津町苅屋1236
 代表者 代表取締役 柳 金徳
 事業内容 製鋼原料、金属製品製造業、金属表面処理業、倉庫業、建設業、不動産業



1. 利用する前のビジネス上の「課題」

同社の主要事業のうち、倉庫管理事業では、さまざまな課題があった。在庫管理システムにおける機能不足（ロット管理）や煩雑である多種多様な商品の入出庫管理、作業員のピッキング作業において、商品点数が約200種類あり、全ての商品の形状が似ているため、選別するのが大変で、長時間の作業が発生していた。在庫管理システムにおいては、Windowsのバージョンアップ毎におけるプログラムやセキュリティ等の更新作業の発生、他の取引先（商品）にも対応できるシステム再構築の検討といった課題があった。

2. 利用したきっかけ

姫路ものづくり支援センターにて、姫路市ものづくりIT化推進事業補助金の相談をきっかけに、IT相談窓口の紹介を受けた。その後、在庫管理システムの課題や問題点を相談。訪問相談を利用し、問題点の洗い出しやシミュレーション等をおこなった。



作業員のピッキング作業

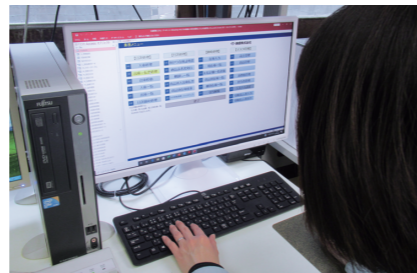
3. IT専門サポーターからの提案と支援内容

- 在庫管理システムの内容を把握するとともに、柳社長や事務員から現状と要望をヒアリング。
- 上記の内容をふまえて在庫管理パッケージソフト導入を前提にソフトウェアの調査を実施。パッケージソフトウェアに求められる機能として、「ロット管理ができる」、「請求金額計算のためのデータを抽出できる」の2点を重点的に調査。
- 調査の結果、ロット管理対応のカスタマイズができるシステムが見つかったが、そのシステムを運用している会社の対応に不安があったので断念した。

(4) パッケージソフトでは対応しづらいため、予算の範囲内で制作してくれるシステム会社の選定の助言をおこなった。

4. 利用後のビジネス上の「効果」

在庫管理システムの更新により、倉庫数棟の在庫をすべて管理し、毎日の入出庫管理、オーダーがあれば即座に在庫状況、品名とロット番号指定で入庫棟、棚番が確認できる「ロット管理」が可能となった。これにより、煩雑であった入出庫管理において、先入れ先出しの自動引き当てができるようになり、作業員のピッキング作業、棚卸作業の負荷が低減され、作業時間も短縮できた。対応に苦慮していたWindowsのバージョンアップ毎における更新作業も、比較的簡単に対応ができ、将来的に他の取引先（商品）へもシステムの適用が可能となった。



同社利用の在庫管理システム

5. 活用企業さまのお声

代表取締役 柳 金徳さま

数回の話合いのなかで、現状の問題を検証し、具体的な解決策を提案していただきました。懸念していた更新費用に関しても、納得のいく費用で更新ができ、本当に助かりました。在庫管理システムは、当社が発展していくための基礎となるため、Windows10のアップグレード作業やプログラム更新作業も比較的簡単に対応ができ、本当に感謝しています。今後も、他の取引先（商品）への対応ができるようシステム改良を継続していきたいです。



支援事例 クラウドサービス導入による情報共有と業務効率化

cozyroom (コージールーム)

所在地 姫路市南町76 姫路城陽ビル4階
 代表者 笹田 奈美子
 事業内容 整理収納サービス、コンサルティング、講師業



1. 利用する前のビジネス上の「課題」

同社の主要事業のうち、整理収納サービスでは、スタッフそれぞれが個人宅へ直接訪問するため、同社事務所へ集まる機会が限られている。そのため、代表が顧客情報をExcelファイルで管理し、ファイル共有クラウドサービスであるDropboxを利用して、スタッフ間で情報共有をおこなっていた。一方で、ファイル情報の共有は可能なものの、スタッフへの作業指示等については、別途連絡が必要で、スタッフ間での情報共有が図れず課題であった。また、当時整理収納サービス事業の拡大を視野に、そういった課題に対応する既存パッケージソフトの導入を検討していたが、同社の業務に合うソフトを見つけられずにいた。

2. 利用したきっかけ

ひめじ商工会議所に同封していた経営専門相談チラシを見て、IT相談を申込。後日、IT相談窓口にて、現状の課題と顧客管理の利便性を高めるための顧客管理システム選定方法について相談。



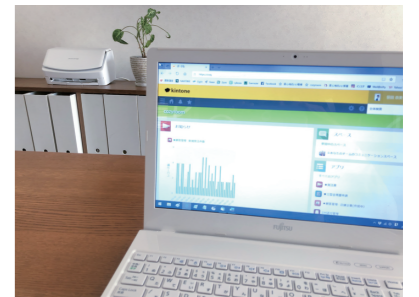
個人宅での整理収納サービス

3. IT専門サポーターからの提案と支援内容

- 笹田代表から現状の課題をヒアリング。
- ヒアリング内容をふまえ、すでにDropboxを利用していることから、クラウドサービスを利用することに問題がないと思い、サイボウズが運営する簡易データベース作成アプリKintoneを紹介し、実際にパソコンで機能説明等のデモをおこなった。
- 良い感触が得られたので、30日間の無料お試し期間を利用して、実際に顧客管理機能の作成を助言した。

4. 利用後のビジネス上の「効果」

Kintoneは、必要な項目を選んで簡単に設定ができ、同社の業務に合わせやすく、パソコンやスマートフォン等のマルチデバイスでの対応が可能。これにより、スタッフのテレワークやリモートワーク環境の整備を進めることができた。また、顧客管理機能を設定することで、スタッフ間での情報共有がスムーズに図れ、コミュニケーション機能も持ち合わせていることから、情報交換も活発になっている。その他、スタッフのタスク管理や立替金精算等の機能を設定することで、事務作業の時間短縮と業務の効率化が進んでいる。導入の効果もあり、2019年の売上は前年比180%を達成した。



同社利用のKintone

5. 活用企業さまのお声

代表 笹田 奈美子さま

個人事業主で誰に相談すればいいのか困っていたところ、IT相談窓口で、Kintoneのデモをしていただき、「こんな風に使えるのでは？」と具体的なアドバイスをいただきました。そのおかげでスムーズに導入に踏み切れました。一人で迷い続けていたら、きっと沢山の時間や費用をムダにしていたと思います。本当にありがとうございました。当社では、一緒に働くスタッフ全員が、育児中のママです。ITの力を活用し、ワークライフバランスを考えながら、今後さらに困っておられるみなさまのお力になっていきたいと思っています。



【解説】Kintone(キントーン)
 顧客管理や申請業務、文書管理やプロジェクト管理などのお悩みを解決するクラウドサービス。必要な項目を選んで並べるだけで、どんな仕事にもピッタリはまる業務システムを実現。

IT相談窓口

IT専門サポーターがITに関するギモンや課題にマンツーマンでアドバイスします。

毎週木曜日 9:00~17:00

※都合により、日程を急遽変更する場合がございます。

予約制・無料



お気軽にお問合わせください。

姫路ものづくり支援センター(姫路商工会議所・姫路市)

TEL 079-221-8989 FAX 079-222-6005 メール kougyou@himeji-cci.or.jp